

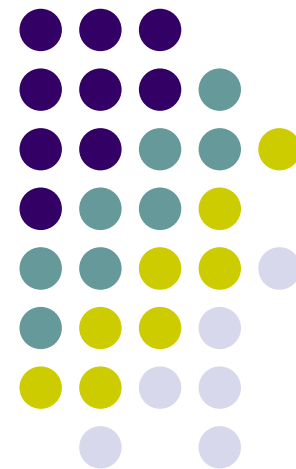
日本学会議 「脳と意識」分科会主催 第1回シンポジウム 「ソーシャル・ブレイン(社会脳)」

2007年6月2日(土)3時—5時
東京大学(本郷)山上会館
地下鉄丸の内線・都営大江戸線「本郷三丁目」下車徒歩約15分

3:00 苧阪直行(京都大学)
「社会脳とは何か — 新しい意識へのアプローチ —」
3:30 坂井克之(東京大学)
「わたしの意思と脳の意思」
4:30 討論

共催:日本ワーキングメモリ学会

一般来聴歓迎・参加無料



シンポジウム「ソシアル・ブレイン（社会脳）」の開催について

開催趣旨

脳の研究は生物学的アプローチを中心に研究が進展してきましたが、社会的存在としての脳のはたらきを研究する「社会脳」という新しい脳研究分野があります。fMRI などのニューロイメージングの方法を用いて、社会的存在としてのヒトが他者や自己をどのように脳内に表現しているのか、また自己と他者の心の理解に「社会脳」がどうかかわるのかを検討します。シンポジウムでは「社会脳」を通して脳と社会の諸問題を考えたいと思います。

- 1 主催 日本学術会議心理学・教育学委員会脳と意識分科会
- 2 共催 日本ワーキングメモリ学会
- 3 日時 平成19年6月2日（土） 15:00—17:00
- 4 会場 東京大学山上会館（東京大学本郷キャンパス内）
- 5 プログラム
 - 14:50 開会挨拶 苧阪直行（京都大学）
 - 15:00 苧阪直行（京都大学）
「社会脳とは何か — 新しい意識へのアプローチ —」
 - 15:30 坂井克之（東京大学）
「わたしの意思と脳の意思」
 - 16:30 討論